

科目名	身体障害作業治療学	担当教員	三宅 環 久保 勝幸 佐藤 公博 古川 元則 澤田 勝也 池田 友樹 長南 行浩 秦 健一郎 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----------	------	---

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	3年次	前期	2単位	講義
ナンバリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR32E	②、③					

科目概要	本講座では、骨関節、中枢神経、末梢神経、筋疾患などの身体障害に対する作業療法の基本的な介入について解説し、各疾患別による障害の症状や病態像、評価、作業療法介入・治療・訓練について学習する。また、各疾患に関連する基本的知識や、治療原理、社会サービスの適応についても学び、具体的な介入方法や基本技術を習得する。
学習目標	基本的な治療原理を理解し、対象者に介入する基本的技術を習得する。

回	項目	主な学習内容	学習目標	実務経験 教員担当 項目
1	概要	身体障害分野での作業療法オリエンテーション・身体障害者手帳	身体障害分野での作業療法の治療理論および身体障害者手帳制度を理解し、申請書類が記載できる。	
2	疾患別作業療法 1	パーキンソン病に対する作業療法	パーキンソン病の分類、成因、治療原理を理解し、治療手技を体験する。	
3	疾患別作業療法 2	RA に対する作業療法	RA の分類、成因、治療原理を理解し、治療手技を体験する。	
4	疾患別作業療法 3	脊髄損傷に対する作業療法 1	脊髄損傷の神経症状について理解する。	
5	疾患別作業療法 4	脊髄損傷に対する作業療法 2	脊髄損傷の疫学について理解する。 ASIA 機能障害スケールについて理解する。 脊髄損傷の治療の考え方について理解する。	
6	疾患別作業療法 5	整形外科領域の作業療法 1	骨折・末梢神経障害の疫学、構造、合併症について理解する。	
7	疾患別作業療法 6	整形外科領域の作業療法 2	骨折・末梢神経障害に対する作業療法介入理論の理解を深め体験する。	
8	疾患別作業療法 7	呼吸器疾患の作業療法	呼吸器疾患の構造、特徴、治療の考え方を理解する。	
9	疾患別作業療法 8	内部障害の作業療法	内部疾患の構造、特徴、治療の考え方を理解する。	
10	疾患別作業療法 9	悪性腫瘍に対する作業療法	悪性腫瘍の疾患構造、悪性腫瘍に対する作業療法介入理論の理解を深め体験する。	
11	疾患別作業療法 10	脳血管障害に対する作業療法 1 急性期	脳血管障害の急性期の治療の考え方、リスク管理について理解し、治療手技を体験する。	

12	疾患別作業療法 11	脳血管障害に対する作業療法 2 回復期	脳血管障害の回復期の治療の考え方、ADLとの関連について理解し、治療手技を体験する。	
13	疾患別作業療法 12	脳血管障害に対する作業療法 3 生活期	脳血管障害の生活期の治療の考え方を理解し、介護保険サービスの導入、治療手技を体験する。	
14	疾患別作業療法 13	脳血管障害に対する作業療法 4 治療手技 1	治療器具や福祉用具の導入を理解し、治療手技を体験する。	
15	疾患別作業療法 14	脳血管障害に対する作業療法 5 治療手技 2	機能的電気刺激療法を理解し、実施できる。	
評価方法		筆記試験（100%）		
課題に対するフィードバック		講義中、講義終了後に適宜行い、試験に関しては試験終了後にオフィスアワーで対応する。		
教科図書		長崎重信・編『作業療法ゴールドマスターテキスト4 身体障害作業療法学第2版』MEDICAL VIEW、2015年 医療情報科学研究所・編『病気が見える vol. 7 脳・神経 第2版』MEDIC MEDIA、2017年		
参考図書		鈴木則宏・編『神経診察クローズアップ正しい病巣診断のコツ改訂第2版』メジカルビュー社、2015年		
学習の準備		予習：該当部分の専門基礎科目に関わる項目の知識を整理しておくこと（90分） 復習：講義での不明箇所を調べ、理解を深めること（90分）		
オフィスアワー		講義当日の16時30分～17時30分、講義翌週当日の16時30分～17時30分 ほか各担当教員から連絡する。		
担当教員欄に※印を附した教員の 実務経験				